

平成18年度定期作況報告

5月20日現在
北海道立根釧農業試験場

1. 気象概況

前年11月から本年5月中旬までの気象の経過は平年に比べておおむね次の通りである。

平成17年

- 11月：気温は上旬で高く、中・下旬で平年並であった。降水量は上旬で多く、中旬で少なく、下旬でやや少なかった。日照時間は上・下旬で平年並、中旬が多かった。
- 12月：気温は上旬でやや高く、中・下旬で平年並であった。降水量は上旬で少なく、中旬で多く、下旬でやや少なかった。日照時間は上旬でやや多く、中旬で少なく、下旬でやや少なかった。根雪始めは12月10日で平年値と同日であった。

平成18年

- 1月：気温は上旬で低く、中旬で平年並、下旬でやや高かった。降水量は上旬で平年並、中旬でやや少なく、下旬で少なかった。日照時間は全旬で平年並であった。
- 2月：気温は上旬で低く、中旬でやや高く、下旬で極めて高かった。降水量は上・下旬で平年並、中旬でやや少なかった。日照時間は上・下旬でやや少なく、中旬で平年並であった。
- 3月：気温は上・中旬で高く、下旬でやや高かった。降水量は上旬で平年並、中旬でやや多く、下旬でやや少なかった。日照時間は上旬でやや少なく、中・下旬で少なかった。
- 4月：気温は上・中旬で低く、下旬でやや低かった。降水量は上旬でやや少なく、中・下旬が多かった。日照時間は上旬で平年並、中・下旬でやや多かった。
- 5月上旬：最高および最低気温は11.7および1.0 で、それぞれ平年並だったため、平均気温は6.4 で平年並であった。降水量は37mmで平年並であった。日照時間は61.3時間で平年より15.7時間多かった。
- 5月中旬：最高および最低気温は18.8および4.1 で、それぞれ平年より5.4および1.0 高かったため、平均気温は11.5 で平年より3.3 高かった。降水量は39mmで平年より14mm多かった。日照時間は84.2時間で平年より40.5時間多かった。

各旬の気象の特徴は上記の通りであるが、全旬を平均すると寒候期の気温・降水量・日照時間はともに平年並であった。

季節調査

	平成17年			平成18年				
	初雪 (月日)	根雪始 (月日)	最深積雪 (cm)	2月20日		根雪終 (月日)	降雪終 (月日)	耕鋤始 (月日)
				土壤凍結深 (cm)	積雪 (cm)			
本年	11.17	12.10	65	7	65	4.22	5.2	5.9
平年	11.7	12.10	80	22	61	4.9	4.26	5.9
比較	10	0	15	-15	4	13	6	0

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) は減を示す

平成18年度 気象表

年	月	旬	平均気温 ()			最高气温 ()			最低气温 ()			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(時間)		
			本年	平年	差	本年	平年	差	本年	平年	差	本年	平年	差	本年	平年	差	本年	平年	差
17	11	上旬	7.5	5.0	2.5	13.8	10.5	3.3	1.2	-0.6	1.8	41	21	20	4	4.4	-0.4	57.2	48.5	8.7
		中旬	1.3	2.2	-0.9	6.9	7.4	-0.5	-4.3	-3.1	-1.2	1	23	-22	1	4.0	-3.0	64.9	44.0	20.9
		下旬	0.0	0.5	-0.5	5.8	5.6	0.2	-5.7	-4.6	-1.1	28	45	-17	3	5.1	-2.1	59.0	49.4	9.6
	12	上旬	-1.9	-3.5	1.6	2.9	1.5	1.4	-6.6	-8.4	1.8	2	23	-21	1	4.2	-3.2	58.2	44.7	13.5
		中旬	-4.8	-5.1	0.3	0.4	0.2	0.2	-9.9	-10.2	0.3	41	18	23	7	3.8	3.2	27.9	50.6	-22.7
		下旬	-6.3	-6.7	0.4	-1.4	-0.9	-0.5	-11.1	-12.4	1.3	9	21	-12	3	4.4	-1.4	46.4	58.6	-12.2
18	1	上旬	-8.8	-6.8	-2.0	-2.7	-1.2	-1.5	-14.8	-12.4	-2.4	15	22	-7	3	4.0	-1.0	53.7	47.4	6.3
		中旬	-7.6	-7.6	0.0	-2.5	-2.1	-0.4	-12.6	-13.2	0.6	6	21	-15	2	4.4	-2.4	51.7	46.7	5.0
		下旬	-7.4	-8.8	1.4	-2.6	-2.7	0.1	-12.1	-14.9	2.8	0	21	-21	0	4.8	-4.8	57.3	58.6	-1.3
	2	上旬	-10.7	-8.6	-2.1	-4.4	-2.4	-2.0	-16.9	-14.8	-2.1	7	7	0	3	2.7	0.3	42.5	58.1	-15.6
		中旬	-7.7	-9.4	1.7	-0.8	-2.7	1.9	-14.6	-16.0	1.4	6	16	-10	3	2.9	0.1	63.5	60.8	2.7
		下旬	-1.4	-7.6	6.2	3.1	-1.2	4.3	-5.8	-14.0	8.2	17	9	8	4	1.7	2.3	46.7	57.1	-10.4
	3	上旬	-3.3	-6.3	3.0	2.1	-0.3	2.4	-8.7	-12.2	3.5	15	14	1	3	4.3	-1.3	54.1	61.4	-7.3
		中旬	-0.9	-3.6	2.7	3.3	1.6	1.7	-5.1	-8.8	3.7	23	13	10	4	4.0	0.0	38.9	56.8	-17.9
		下旬	0.4	-0.9	1.3	3.6	3.7	-0.1	-2.9	-5.5	2.6	28	38	-10	6	4.4	1.6	45.1	60.8	-15.7
	4	上旬	-1.5	1.3	-2.8	2.0	6.1	-4.1	-5.0	-3.4	-1.6	10	22	-12	2	4.9	-2.9	58.1	55.4	2.7
		中旬	1.8	4.0	-2.2	5.2	9.1	-3.9	-1.7	-1.1	-0.6	51	22	29	6	5.0	1.0	39.5	48.2	-8.7
		下旬	5.3	6.4	-1.1	9.8	12.2	-2.4	0.7	0.5	0.2	63	32	31	3	4.7	-1.7	44.9	55.7	-10.8
	5	上旬	6.4	6.8	-0.4	11.7	12.1	-0.4	1.0	1.5	-0.5	37	40	-3	3	4.6	-1.6	61.3	45.6	15.7
		中旬	11.5	8.2	3.3	18.8	13.4	5.4	4.1	3.1	1.0	39	25	14	4	5.1	-1.1	84.2	43.7	40.5

備考)データはアメダス観測値(中標津)。平年値は前10年平均値。

当场作況

1.とうもろこし

作況： -

事 由

5月20日現在、播種は行っていない。なお、播種期の平年値は5月21日である。

品 種 名	播種期（月日）		
	本年	平年	比較
エ マ	-	5.21	-

注1)根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2)当場のとうもろこし作況調査は、平成14年度より供試品種を「エマ」に変更している。平年値は、過去の「品種比較試験」又は「系統適応性検定試験」での「エマ」の結果より算出した。

3)「平年」は前7カ年のうち豊凶の平成11および15年を除いた5ヶ年の平均値である。

2. 牧草

(1) 採草型

チモシー・アカクローバ混播

作況：1番草 平年並

チモシー単播

作況：1番草 やや良

事由

チモシーの萌芽期は4月28日で平年並であったが、アカクローバの萌芽期は4月29日で平年と比べて2~5日遅かった。冬損状態は平年と同程度であったが、3年目草地のアカクローバは平成17年春に著しく冬損して以降回復はしていない。

5月20日現在の草丈は、平年と比べて、アカクローバで5~7cm低かったものの、混播草地のチモシーでは平年と同程度、単播草地のチモシーでは5cm高かった。

単播草地については豊凶年の影響を排除していないことも考慮に入れて考察すると、目下の作況は平年並と判断される。

草地	草種	萌芽期(月日)			冬損状態(1-5甚)			5月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ノック」 2年目	TY	4.28	4.28	0	1.5	1.7	0.2	34	33	1
	RC	4.28	4.26	2	2.0	1.7	0.3	16	21	5
「ノック」 3年目	TY	4.28	4.26	2	1.5	1.6	0.1	35	34	1
	RC	4.30	4.25	5	2.0	2.2	0.2	13	20	7
「ノック」2年目	TY単播	4.28	4.30	2	1.5	1.5	0.1	33	28	5
「ノック」3年目	TY単播	4.28	-	-	1.5	-	-	35	-	-

注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) TY：チモシー「ノック」、RC：アカクローバ「ホセキ」

3) 平年値：TYとRCの混播2年目草地は平成12年および17年を除く5か年平均。

TYとRCの混播3年目草地は平成11年および17年を除く5か年平均値。

TY単播の2年目草地は平成15~17年の3か年平均値。

4) TY単播の3年目草地の作況調査は、平成16年度より開始し、平年値の作成中のため、平年値および比較判定は欠測とする。

5) は減を示す。

(2)放牧型

オーチャードグラス単播

作況：1番草 やや良

事由

オーチャードグラスの萌芽期は4月28日で、平年より3日早かった。冬損状態は平年と同程度であった。5月20日現在の草丈は平年より5cm高かった。

以上から、目下の作況はやや良と判断される。

草地	草種	萌芽期(OG:月日)			冬損状態(OG:1-5甚)			5月20日草丈(OG:cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「カミドリ」	2年目 OG	4.28	5.1	3	2.0	2.3	0.3	26	21	5
「カミドリ」	3年目 OG	4.30	-	-	2.0	-	-	24	-	-

注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) OG: オーチャードグラス「オカミドリ」

3) 平年値: OG単播の2年目草地は平成15~17年の3ヵ年平均値。

OG単播の3年目草地は平成16年度より開始し、平年値の作成中のため、平年値および比較判定は欠測とする。

4) は減を示す。

平成 18 年度作況調査供試作物、品種および耕種概要

供試作物 および 品種名	1区 面積 (m ²)	施 肥 量 (kg/10a)						栽 植 密 度		
		堆肥	炭加	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	畦幅 (cm)	株間 (cm)	播種量・播種株数
1. サイレージ用 とうもろこし 「エマ」	11.5	4,000	200	8+4	20	6+4	2.5	72	18	7,716 本/10a
2. 牧 草										
(1) - 1 採草型(混播) TY:「ノック」 RC:「ホセキ」	27	4,000	300	7	24	15	9	25 (TY、RC 交互条播)	TY: 800g/10a RC: 800g/10a	
				(1 年 目) 10	12	22	5			(2 ・ 3 年 目)
(1) - 2 採草型(単播)	14	4,000	300	10	23	14	9	30単播条播	TY:2,000g/10a	
				(1 年 目) 17	8	17	4	(2 ・ 3 年 目)		
(2) 放牧型 OG:「オミドリ」(単播)	14	4,000	300	10	23	14	9	30単播条播	OG:2,000g/10a	
				(1 年 目) 17	8	17	4	(2 ・ 3 年 目)		

- 注) 1)サイレージ用とうもろこしは品種比較試験または系統適応性検定試験の圃場。
 2)牧草は2・3年目草地を調査。採草型は年2回、放牧型は5回(各月1日)の刈取り。
 3)TY:チモシー「ノック」、RC:アカクローバ「ホセキ」、OG:オーチャードグラス「オミドリ」